

# 帯広市繁華街における感染拡大防止対策について

## 【背景】

- ◇ 十勝管内の感染拡大が止まらない中、国の専門家会議などの指摘を踏まえ、帯広市繁華街の対策の強化無くして、管内の感染拡大を防ぐことができないとの共通認識のもと、帯広市、帯広商工会議所、帯広観光社交組合など関係者による対策検討会議（1月7日）を開催し、具体的な取組内容を決定

### （国の専門家会議の指摘）

- ・ 首都圏からの感染の染みだし
- ・ 歓楽街や飲食を介しての感染が感染拡大の原因
- ・ クラスターの発生は飲食店で先行した後、医療・福祉施設で発生

## 最近の取組内容

### 1 繁華街関係者のPCR検査の実施（1月15日～）

- 管内の発生状況を分析した結果、繁華街中心部の比較的小規模なスナック・バーでの発生が確認されていることから、これらをターゲットとして、その経営者や従業員のPCR検査を実施
  - ・ 対象店舗は、帯広観光社交組合と調整して選定、12/18から開始し、年内257件の検査実施（うち6件で陽性判明）
  - ・ 感染拡大の未然防止など一定の効果が認められ、また、関係者の要望もあり、1/15から再開（1月中に250件程度）

### 2 繁華街飲食店を対象とした勉強会の開催（1月26日）

- 国立感染症研究所の専門家を招聘し、スナック・バー等の経営者を対象に、感染防止に関する勉強会を開催 ※ 勉強会自体は2回目（11/27）
  - ・ 専門家が店舗側の個別相談に応じ、具体的な取組に結びつく勉強会

### 3 より効果・実効性のある集中的な取組の検討（1月～）

- 対策のより実効性を高めるため、店舗ごとの点ではなく、ビルごと、エリアごとなどの面を対象とした集中的な取組（ローラー作戦）を検討中

### 4 繁華街に来る方への街頭啓発 \* 実施時期は調整中

- 繁華街の来訪者に対し、感染リスクを避ける行動と、感染防止の徹底された店舗の利用を呼びかけ ※ 一度、12月下旬を予定していたが延期
  - ・ 振興局長、市長や商工会議所会頭などが街頭でチラシ+マスクを配布

## 《参考》 これまでの取組

- ◇ 繁華街すべての飲食店等への啓発チラシ配布：12/18、1,000部
- ◇ 繁華街関係者との今後の感染拡大を防止するための緊急会議の開催（12/18）
- ◇ 繁華街店舗を対象とした感染防止策に関する勉強会の開催（11/27：30店舗）
- ◇ 繁華街店舗への個別訪問（振興局長、商工会議所会頭等）8月～9月に97店舗
- ◇ 局HP、首長との懇談、関係者との共同宣言、地方本部員会議、記者会見など様々な機会を通じた情報発信（随時）